

新井けん



39歳

市政ニュースレターは延べ45万枚を超えるました！
これからも議会のことや私の考えを分かり易く伝えていきます！

できない理由を考えるより、
できる方法を考える！



伊奈学園行事



近隣議員仲間



五輪の三宅宏美選手

久喜市議会議員 新井 けん



商工会青年部の仲間達



新政久喜の会派視察



地元の先輩方との語らい

《プロフィール》昭和53年11月16日生まれ（39歳）地元の自動車板金塗装業の長男として生まれる
【学歴】桜田幼稚園卒園、久喜市立桜田小学校・鷺宮東中学校卒業

埼玉県立伊奈学園総合高校卒業、法政大学法学部政治学科卒業（行政学・地方自治論）

【行政歴】国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）、越谷市役所（市立病院）

【民間歴】バリオセキュア（株）（ITベンチャー企業）にて民間企業経営を学ぶ

【議員歴】久喜市議会議員当選（1期）、久喜宮代衛生組合議会議員

【地域活動など】鷺宮・栗橋生活環境保全協議会顧問、（公社）久喜青年会議所監事、

久喜市商工会青年部員、青少年育成推進員、認知症サポーター、ビジネス法務エキスパート



計画的な治水対策で 内・外水氾濫を防ぐ！

内水氾濫は各地の生活道路や東鷺宮駅周辺の冠水被害、外水氾濫は大雨時の中川右岸築堤の低くさが問題です。市に県や近隣自治体と連携・対策を検討する河川・下水道連絡協議会の設置提案や県管理中川の堤防改修を求めた結果、排水路となる大中落悪水路の対策検討開始や中川の堤防強化事業工事が前進しました。

見えない貧困に向き合う 「子ども食堂」の開設へ

孤食や経済的理由で十分に食べられない子ども達がいます。議会定例会での一般質問もあり、新井の所属する(公社)久喜青年会議所が開設を決断し、平成29年6月より上内地区にて運営を開始。現在は毎週金曜日夜に子ども達が約50人集まる共生食堂として、地域の憩いの場となっています。



理数教育の充実で ノーベル賞候補者育成を

技術立国日本において、理数離れが言われています。理数好きの裾野を広げること、優れた素質を伸長する取り組みを求めた結果、平成27年12月に工学院大学とコラボした「ジュニア・サイエンス・スクール」を開催。国の支援制度も活用し、子ども達に最先端の科学技術に触れる機会を作っています。

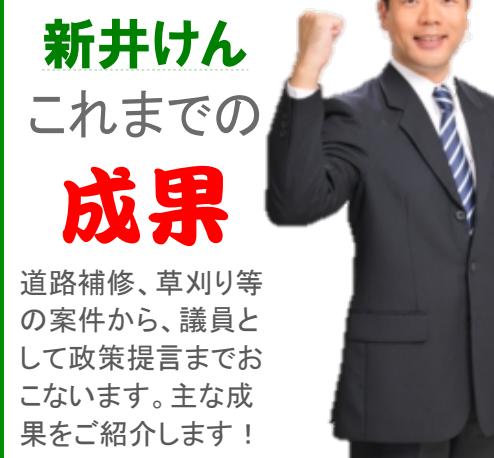
戦略的な企業誘致で 税収増、雇用者数増へ

市内は、工業団地等の工業用地の空きが無く、新たな企業進出が難しい状況です。圏央道を活かした行政による積極的な企業誘致の誘導を求めた結果、総合振興計画の土地利用構想図に樋ノ口、原、除堀、菖蒲町台の一部などの地域を新たに産業系ゾーンに追加。栗橋地区の高柳地区開発整備と共に県と連携した企業誘致を加速させていきます。



職員採用説明会の開催 優秀な人材の確保へ

優秀な人材の確保は、久喜市で働きたいと強く願う人材を多く集める必要があります。そこで市のビジョン、事業などを直接PRする市主催の職員採用説明会の新規開催を提案した結果、開催が実現。採用試験受験者数の増加となり、毎年、優秀な人材が久喜市に集まっています。



多面的機能支払交付金 農地・農村環境向上へ

農地保全・農村環境の向上は、地域の共同活動が必要です。その共同活動を金銭的に支援する多面的機能支払交付金制度の周知を求めた結果、人・農地プランの地域会合などの農業者の集まりで説明。また農業委員会総会で説明を行い、農業委員から周知をおこなっています。当該制度を活用する共同活動組織が増えています。

新井けん これまでの 成果

道路補修、草刈り等の案件から、議員として政策提言までおこないます。主な成果を紹介します！



桜田小学校学童クラブ 新たな施設の建設へ

桜田小学校は、新入学児童の増加が著しく、放課後児童クラブの利用希望者も増加する見込みです。保護者会の皆様と新施設の早期整備を望む要望書を市長に手渡した結果、平成29年度は設計業務、平成30年度は建設工事を実施。平成31年4月より、変則的な3カ所利用から1カ所利用(鉄筋2階建て、160人定員)に解消予定です。

ごみ分別アプリの導入で ごみの出し忘れ防止へ

収集日を忘れてしまう、分別方法が分からぬという問題がありました。久喜宮代衛生組合管内にスマートフォン用ごみ分別アプリの導入を提案し、平成28年9月より利用を開始。アラート機能でごみの出し忘れを防止、ごみ分別辞典で簡単に確認できようになりました。

ごみ収集の民間委託で 税金のムダ削減へ

久喜宮代清掃センターのごみ収集運搬業務は、直営と民間委託により行われています。直営と民間委託によるコスト比較を明らかにした結果、業務の民間委託の拡大を順次進めていくことになりました。最小の経費で最大の効果を得られるように変わります。

*貴志信智議員の市政レポート第9号にも内容が引用されています！

砂丘、アニメーションで 観光客の回遊性向上へ

観光は、テーマやターゲットを明確にし、観光客が市内を回遊できるストーリーづくりが必要です。河畔砂丘「西大輪砂丘」の文化財指定を提案した結果、平成28年3月に県指定天然記念物に指定。花の観光、「らき☆すた」のアニメーション等と共に、市内滞在時間を延ばすことにより、商店、飲食店などに経済効果が生まれるようになります。

久喜マラソン大会 市民ランナーの聖地へ

ふるさと納税の目標額には程遠く、収支は大幅にマイナス。また市民ランナーの聖地としての認知度向上が課題です。両課題の解決に、ふるさと納税の返礼特典として、久喜マラソン大会出走権の新規追加を提案し、平成29年度開催の第3回大会より実現。市外の方々に向けて、ふるさと納税や久喜マラソン大会のPRにつながっています。